

口コミで 被害を未然に防ごう

振り込め詐欺抑止訪問アドバイザー委嘱

←阿久根警察署長から民生委員・児童委員の代表に委嘱状が手渡される



阿久根警察署は6月10日、民生委員・児童委員とともに捜査隊の隊員を「振り込め詐欺抑止訪問アドバイザー」に委嘱しました。

任命されたのは92人。アドバイザーは高齢者を訪問するにあわせて、詐欺被害の未然防止を呼びかけていきます。

県内では、昨年、未遂を含む104件、被害総額約1億5980万円の被害が発生し、本町でも1件の架空請求詐欺被害がありました。このような危機的状況を打開するために、同署は「日ごろから一人ひとりに声をかけ、被害を未然に防ぎたい」と口コミ効果に期待を寄せています。

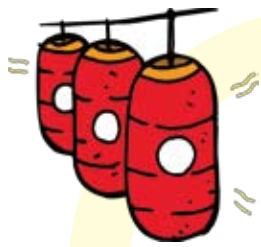
◎問い合わせ先

役場町民福祉課

☎(86) 1111

内線1118

新生活運動展開中



“初盆”は供養の気持ちが大切

お盆のことを正式には盂蘭盆うらぼんといいますが、そして人が亡くなってから初めて迎えるお盆のことを「初盆」と呼んでいます。故人が仏になって初めて里帰りするということ、初盆を迎える家では身内や親しい人を招いたり、故人の近親者は盆ちょうちんを贈ったりして供養します。

初盆は地域によって慣習が異なりますが、新生活運動推進協議会では、「お参りは1000円程度で、お返しは廃止」「そうめんなどの食事接待は控え、お茶だけ」と決めました。

初盆は、供養の気持ちこそが大切です。初盆を迎える人たちを集め、趣旨の徹底に取り組んでいる集落もあるようです。皆さんも地域ぐるみで取り組んでみましょう。

なお、新生活運動は親戚等の付き合いを規制するものではありません。

◎問い合わせ先

新生活運動推進協議会事務局

(教育委員会社会教育課内)

☎(86) 1111

内線2231